

「加算を取っただけ」で終わっていませんか？ 現場が本当に変わる介護施設の生産性向上セミナー

本研修では、生産性向上のための機器導入成功事例や解決案などの**手段を実行すること**にフォーカスし、「巻き込み力」「ボトムアップ」という現場でのコミュニケーションについて受講者間で理解を深めていきます。

多くの皆様のご参加をお待ちしています！

申し込みはこちらから⇒



<セミナーの目的>

生産性向上の取り組みを「**実施すること**」で終わらせず、創出した時間を職員の負担軽減・働きやすい職場づくり・利用者へのケアに還元し、**サービスの質向上につなげることを目的**とします。そのために、トップダウン型ではなく、現場職員が自ら改善案を出せるボトムアップ型の組織づくりを目指し、古い習慣の見直しや変化への抵抗感をなくすマインドチェンジを促す内容となります。

<対象者>

- ・老施協会員施設職員
(各施設で生産性向上に携わる職員 など)

<研修日程、会場>

令和8年10月23日(金) 13:30～16:30
静岡県総合社会福祉会館 7階703会議室

<定員>

100名程度 (先着順)

<参加費>

1,000円

<研修概要>

- ・生産性向上とは
 - ・課題解決の考え方
 - ・現場発の改善アイデアを生み出す
 - ・「変えたくない」を乗り越え、改善が続く職場をつくる
- ※講義とグループワークを併用した研修となります。



～講師紹介～

齊藤詠子 (Saito Eiko) ((株)日本教育クリエイト研修講師)



【経歴】

(株)JTBIに入社し、個人・法人旅行営業、代理店営業、本部、海外旅行造成等、組織の業務を幅広く従事。現場成果にこだわり、お客さまの真の「欲しい」を引き出すために、徹底的に対話を重ねることで長く指名されつづける強固な関係を構築し、組織の目標達成に貢献。更に同じメソッドを代理店に対しても営業強化研修を通じて普及させ、店舗予算達成に導く。その徹底した顧客本位、相手本位の姿勢が評価され、JTBB中部初の女性支店長として店舗経営を任された。管理職として25年間、組織の成果を出すために、社員ひとり一人の特性を観察し、それぞれに成功体験を積み重ねることで自ら考え行動できる自律型人材を育て上げ、強いチーム作りに注力してきた。

【目指す研修】

講師軸の「無駄な経験は何もない。何事にも前向きに取組み、チャレンジしていく」の通り、研修の中でも受講者に小さなチャレンジを促し、「対話」を大切にしている。研修後、現場で「やってみよう」と行動につながる研修を目指しています。